

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間： 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立美原総合スポーツセンター	
(2) 施設の設置目的	
市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
みはら未来創造パートナーズ (コナミスポーツ株式会社、近鉄ファシリティーズ株式会社、株式会社アカツキ)	
(5) 指定期間	
令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 11 年 3 月 31 日 まで (5 年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 管理運営に関する業務(利用申込の受付等、堺市スポーツ施設情報システムに関すること、利用料金の收受、プログラムレッスンの実施、トレーニング機器の調達・管理、駐車場管理業務、人員の配置等、施設利用案内等、苦情・要望対応、その他使用料等の徴収) 施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理、備品等の貸与及び購入、施設・備品等の保守点検業務、施設維持管理業務、施設及び備品の原状変更、現地調査の対応) 自主事業(スポーツ教室の企画及び実施・その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業・センターへのアクセス及び利便性の向上を図る目的から指定管理者が提案し行うスポーツ振興業務) その他の業務(緊急時等への対応、施設内の目的に適したスペースの活用、統計資料等の作成、関係機関との連絡調整、堺市のスポーツ推進施策への協力、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ、業務に必要な規則・マニュアル等の作成、堺市との協議) 	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
平日／9時00分から23時00分まで 土日祝／9時00分から21時00分まで	毎週木曜日(屋内施設のみ)、12月29日から1月4日まで
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	a	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	a	b
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	a	b
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	a	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	a	b
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	a	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	a	b
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	a	b

イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> 市民の平等利用へ向けてオーパスシステムの利用者案内を強化する取組を行った。 日常の事故防止へ向けてのスタッフ教育及び緊急避難訓練の実施、施設設備点検を適切に行った。 個人情報管理についても適切な管理を行い、利用者への広報・情報提供に尽力した。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて人材育成に係る職員研修の実施がされている。特にAED・CPR認定・更新研修については年4度実施されており、安心して利用できる施設運営に努めている。 また、施設維持管理において、特別清掃や保守点検を計画的に実施できている。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	コナミスポーツ・近鉄ファシリティーズグループ	コナミスポーツ・近鉄ファシリティーズグループ	みはら未来創造パートナーズ
利用者数(単位:人)	187,673	201,475	204,994
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり
利用者満足度(単位:%)	80.6	96.0	88.8

イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用者しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	a	b
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	b	b
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	a	b
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	a	b

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> 利用者から頂戴した御意見へ真摯に向き合い、接客対応を始めとする施設運営への反映を実施した。 また、施設の設置目的の範囲内で自主事業を積極的に展開し、サービスの品質向上へ努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数については月額料金登録者数やプールの利用増加等により令和5年度と比べ、増加している。 令和5年度と比較して利用者満足度が低下しており、特に設備面に対する要望が多く寄せられていることから、利用者のニーズに応じた取組の実施が必要である。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■指定管理業務		令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		コナミススポーツ・近鉄ファシリティーズグループ	コナミススポーツ・近鉄ファシリティーズグループ	みはら未来創造パートナーズ	みはら未来創造パートナーズ
収入	指定管理料	4,046,296	6,557,810	41,617,000	41,617,000
	利用料金	90,609,630	104,116,750	107,397,409	110,112,000
	負担金	0	0	0	0
	その他	7,643,008	7,453,747	4,874,602	4,608,000
合計		102,298,934	118,128,307	153,889,011	156,337,000
支出	人件費	55,731,067	59,588,789	60,663,846	64,571,000
	委託料	23,412,246	17,500,362	10,170,622	15,165,000
	総支出額に占める委託料の割合	16.5%	11.8%	6.9%	9.7%
	修繕費	4,733,026	7,185,656	5,336,630	6,056,000
	光熱水費	31,754,895	31,528,001	34,422,649	32,900,000
	その他	25,936,490	32,541,189	37,826,586	37,645,000
合計		141,567,724	148,343,997	148,420,333	156,337,000
収支差額		-39,268,790	-30,215,690	5,468,678	0
(市への納付金の額)		0	0	0	0

■自主事業 (有)

(単位:円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	【参考】 令和6年度(予算)
収入	30,515,204	33,937,528	51,954,465	35,042,000
支出	24,838,076	29,148,169	48,665,245	30,414,000
収支差額	5,677,128	4,789,359	3,289,220	4,628,000
(市への納付金の額)	100,000	100,000	1,181,100	30,000

イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	a	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	b	b
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	b	b
経理事務は適正に行われているか。	a	c

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
羽曳野市学校水泳、スポーツリズムトレーニングといった自主事業を年度途中で追加実施したことにより、当初の収支計画からの変更が生じたものの、当該事業等の実施の効果もあり、施設利用者の増加につながった。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入については月額登録者数やプールの都度利用者の増加により令和5年度年比で増加している。 ・令和6年度より第三者委託先が変更となり、委託料が減額されたことにより、価格高騰があったものの、光熱水費については抑えることができています。 ・経理事務について提出書類に誤字や脱字、確認漏れ等が多く、日頃の書類作成及びチェック体制の見直しが必要である。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者満足	利用者満足度90%以上	88.8%

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
スポーツセンター・野球場・テニスコートの利用者数が前年度比1%増	203,490人	204,994人
スポーツ教室事業参加数(前年度比1%増)	13,205人	16,835人

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入が年額100,627,000円以上	100,627,000円以上	107,397,409

イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入は月額登録者増・都度利用者増により目標を達成した。 ・利用者が快適に施設を利用できるよう設備の点検・メンテナンスに注力しました。営業に支障をきたさないよう修理を実施した。 ・出前講座を活用するなど、集合研修を開催し、職員の資質向上、接客力向上に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対して年間を通じた研修の実施により、サービスの向上や施設を安心して利用できる運営がなされている。 ・利用者数及び利用料金収入について月額登録者数やプールの都度利用者の増加により目標を上回っている。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	利用者満足度において目標を達成する事は出来なかったが、利用者へ還元できる自主事業の追加などにより、全体での収支目標を達成することができ、今後の利用者へのサービス提供の拡大へつなげる事が出来ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数については目標を上回ることができたが、利用者満足度については目標を達成できなかったため、自主事業の追加や内容の見直し等を行い、施設利用促進を図る必要がある。 ・SNSの活用やチラシの配布による情報発信等により、継続した利用につながる取組の実施を求める。 ・経理事務について、提出書類に誤字や脱字、不備等が目立つため、書類作成・提出時の確認体制を見直す必要がある。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

美原総合スポーツセンター 利用率

(単位：%)

施設名	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
美原総合スポーツセンター 多目的グラウンド	平日	30.7	37.6	34.1
	土日祝	78.4	82.1	81.4
	計	45.6	51.8	49.4
美原総合スポーツセンター テニスコート	平日	64.0	61.2	65.9
	土日祝	95.6	95.1	93.3
	計	73.7	71.5	72.8